

質問1 次年度からの「教育のデジタル化研究会」で取り上げて欲しい内容がありましたら、ご意見をお聞かせください。

【自由記述】

・システム開発はひとまず一段落として、実際のユースケース、事例をたくさんの方に発表していただき、共有する場としたいです。いろんな使い方、シーン、アイデアをふくらませる一年になればと思います！事務局、おつかれさます。

・システム開発のスピード感がとても速く感じられた。機能的にも、ユーザの多様な要望を拾われたかと思えます。

・内容ではなく恐縮ですが、事前に研究会で使う資料の共有があるとありがたいです。特にライブ配信では追いつくのが大変かと。

・小中学校で1人1台パソコンが配備されるそうですが、そこに食い込むような方策を取り上げてほしいと思います。

・多くの機能を盛り込むことで、様々なシチュエーションで使い勝手の良いものになる一方で、デジタルデバイスの方々へは敷居の高いものになる。そのような方への対応としてシンプルで手順に従って操作するだけで一定レベルのプログラムが作れるようなバージョンもあると良いのではと感じます。

・DPPについては、ある程度完成形が見えてきたように思いますが、実際の教育現場への展開について取り上げていただきたい。

また、IDPの開発を進めるとありましたが、DPPと平行して進めるのですか？

・IDPでどのように効果的な会議が運営できるのか

・DPPはかなり進化したと思えます。どちらかというシステム、仕組の説明が多いのですが実際の仕込から、講義、集計の一連をデモンストレーションして、ここが便利であるとか特徴をわかりやすく説明して頂けると助かります。よろしくお願いします。

・様々な機能があるので、使いこなすためのUIの向上がより一層求められてきていると感じます。講師が一人で、活用するには十分な理解だけでなく、それなりの操作の慣れが必要になっています。

現時点でも、操作マニュアルがないと、積極的に活用するには難しいのでは。

・会場の皆さんにスマホを片手にDPPを活用した講義を受けてもらう（長いと飽きるので、15分～30分？）と、DPPを活用した講義のイメージがわきやすいのではないかと思います。昨日の内容はDPPを教師側としても学生側としても使用したことがない方にはかなり理解が難しかったのではないかと思います。これまでも毎回のデジタル化研究会のアンケート機能など、個別の機能を少しずつ使用してみる機会はありましたが、体系的にそれらを使うとどのようになるのかを実際に使用してみるのが一番だと思います。

。

- ・ある程度の機能が固まったら講師側と受講側にわかれてシミュレーションしてみたい。
- ・動画のコンテンツはKK2事務局に申請すればコピーして利用できるとお聞きし、コピーして利用することについてのルール化について意見交換されていたと思います。その他機能に伴うルール（運用フロー）化について、議題にとり上げてはと感じました。
- ・まだ参加して間もないため、特にお願いしたい内容はございません。今後、皆さまのお話を伺いつつ、何か思いつく点がありましたらご相談させていただきたく思います。
- ・一度作成された資料を利用させていただきバージョンアップして再利用していくことは可能でしょうか。
- ・特に希望はございません。次回も楽しみにしています。